

エコ・あぐり・タウン くねっぴ 応援団だより

平成29年8月16日発行 NO.48

訓子府町の「ふるさと応援団」にご参加いただき、ありがとうございます。
みなさまと訓子府町を結び便りにできればと考えております。

銀河公園まつりにぎわう

第1回くねっぴ銀河公園まつりが、旧訓子府駅裏にある銀河公園特設会場で6月11日に開催されました。

これまで20年間親しまれてきた「芝桜まつり」を引き継ぎ、駅周辺の活性化などを目的に企画されました。

会場には、たこ焼きやチョコバナナなどの屋台が並んだほか、焼き肉が楽しめるバーベキューコーナーが用意されました。旧駅のプラットホームを利用したステージショーでは、吹奏楽の演奏やヒップホップダンスなどの披露、抽選会が行われ、あいにくの雨で肌寒い一日となりましたが、子どもから大人までたくさんの方たちが祭りを楽しんでいました。

また、同時開催された「たれカツ丼フェスタ」では、町内7店舗のたれカツ丼が販売され、完売するほどの人気でした。



訓青協全国大会への切符獲得

訓子府町青年団体連絡協議会が5月27日と28日に札幌市で行われた、第45回北海道青年祭兼第66回全国青年大会予選会に出場しました。

訓青協は発表部門の合唱・のどじまん(3人)・展示に出場し、合唱では優秀賞、のどじまんでは最優秀賞(1人)、優秀賞(1人)を獲得し、全国大会への切符を手に入れました。



消防団員きびきびと



北見地区消防組合訓子府消防団の消防演習が6月10日、団員61人、消防車両11台が出動して行われました。

訓子府小学校グラウンドで小隊訓練や消防操法、林野火災訓練などが行われました。

また、認定こども園わくわく幼年消防クラブによるミニ消防車放水が行われ、保護者の方が見守る中、一生懸命訓練を行いました。

このあと、訓小前で模擬火災訓練、分列行進も行われ、団員はきびきびとした動きで訓練に臨んでいました。

訓子府町「合葬墓」が完成しました



町内外から注目されていた「合葬墓」が8月1日、訓子府町穂波、墓地第2区内に総工費1,175万円を投入し完成しました。最近では樹木葬や空

中からの散骨など亡くなられた方の弔いは大きく変化しております。また、お墓を建立することが困難な方や、墓じまいを検討する方もいるなど様々です。

合葬墓は町内在住の町民や過去に訓子府町に住んだことがある方など訓子府町にゆかりのある方や、町内墓地の墓じまいをされる方などが利用できます。納骨方法や金額、墓標などの詳しい内容は役場町民課(電話0157-47-2203)までお問い合わせください。

認定こども園わくわく園が「林野庁長官賞」を受賞!

去る7月31日午後4時30分、東京都江東区の木材会館を会場に、沖修司林野庁長官から「林野庁長官賞」を授与されました。

審査委員長の工学博士・神山幸弘氏(早稲田大学名誉教授)から「地元材をふんだんに使用し、デザイン性に優れ、地方創生にふさわしい施設。とても夢があり、こんな施設で子どもを生活させたい」と講評をいただき高く評価されました。

受賞式には発注者の「訓子府町」と設計を担当した「株式会社久米設計」、施工業者「北成建設株式会社」の代表三者で受賞しました。

認定こども園は、この春に一般社団法人照明学会から「照明普及賞」も授与されています。



町長's Eye

第38回ふるさとまつり

訓子府町の夏を彩る「第38回くねっぷふるさとまつり」が7月8日と9日、中心街と末広多目的広場で開催されました。日中の気温が30度を超える暑さの中、2日間で1万1,000人が訪れ、夏のひとときを楽しみました。前夜祭の8日は、躍動感あふれる太鼓演奏やヒップホップダンス、訓子府音頭、行灯パレード、夜空を彩る花火などが行われ、会場は盛り上がりました。

本祭の9日には、歌手の「城之内早苗」、お笑い芸人の「フォーリンラブ」らが登場した「歌と笑いのステージ」やキャラクターショー、牛乳ロール（牧草ロール転がし）などのイベントが繰り広げられました。



677頭が広い牧場に

町共同利用模範牧場の一斉入牧が、5月26日と28日から30日の4日間で行われました。町内外から677頭が入牧、広い牧場でんびりと草を食べていました。



みんながんばったよ！ 小中学校で運動会

訓子府町内では、5月27日に訓子府中学校、6月3日に訓子府小学校、居武士小学校でそれぞれ運動会が行われました。

寒く、小雨交じりの天候の中で、各小中学校では競技種目を限定して、各種競技が行われました。

子どもたちは、けんめいに走り、玉入れや綱引きをはじめ、ダンスなどさまざまな競技で競い合いました。

子どもたちの力いっぱいの動きに父母などから大きな声援が飛んでいました。



ランとも RUN伴たすきリレーに57人が参加

「RUN伴」のたすきリレーが、7月8日に行われ、認知症の方3人を含めたリレー走者・伴走者の57人がたすきをつなぎました。

「RUN伴」とは、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりをめざして、認知症の人もそうでない人もみんなでたすきをつないで、日本を縦断するプロジェクトです。

多くの応援者が沿道に集まり、リレー走者などにたくさんのエールを送っていました。参加された方たちは一歩一歩、一生懸命歩き、ゴールをめざしていました。



ふるさと応援団の皆さまへ

お住まいのご住所やお名前等にお変わりがございましたら、お手数ですが下記までご連絡をお願いします。

訓子府町役場 企画財政課
〒099-1498 北海道常呂郡訓子府町東町398番地
電話：0157-47-2115 FAX：0157-47-2600
E-mail：kikaku@town.kunneppu.hokkaido.jp